

○はレオメーター！

○はレオメーターはものの性質をみるためにレオメーターという機械を使うけど、実はもう私たちにはレオメーターをもつているよ。それは、○！
くつしたり、しつとりしたり、ネットしたり、かみごたえのあつたりするいろんな食べ物からアイディアをもらって、流動学者がレオメーターを使つて何をするか漫画にしました。おうちでも試せるよ！



提供：アメリカ流動学学会の

流動学ベンチャーファンド

もっと流動学について知るためにこのQRコードを読み込んでね。このコミックは次の言語でも読めるよ：

English • Español

فارسی • Français

المربيّة • چانبلر

他の言語でも！



食感



○はレオメーター

キャンベル ロブ、マーティン キャロライン
訳：服部 はづり
優菜 ゆうな

リテラシーとして私たちの教育コンサルタントであるラッセル
ヴィクトリアとブリセッリ ケルシーに感謝を込めて。

以下の最新の研究に基づく：

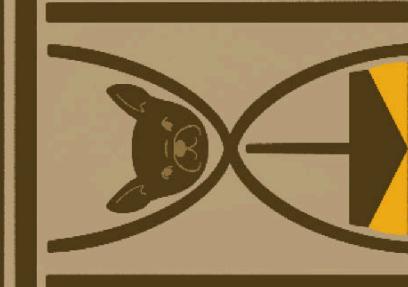
Crystal Owensによる

On Oreoology, the fracture and flow of “milk’s favorite cookie®” (2022)

Arnold Mathijssenによる

Culinary fluid mechanics and other currents in food science (2023)

$\pi \alpha v \tau \alpha$



pet

用語集は本の後ろにあります。

もっと流動学について知りたい人はこちらをどうぞ：ねこの流動学

rheologyomics.github.io/comicl-Japanese

2024年

v1.0

読んでくれてありがとうございます！

用語集

流動学（英語でレオロジー）：もの
がどう流れか調べる學問（特に固
体と液体のあいだにある物体）

レオメーター：いろんなものの流動
性を調べるために、科学者とエンジ
ニアが使う機械

平行板レオメーター：2枚の板が調
べたいものをはさんで、ツイストす
る。ジェルと泡に向いている（例：
プリン、シャンプレー）

同心円筒レオメーター：カップの
なかで円筒が回って、ものの薄い膜
をつくる。注ぎやすくて、ぬりやす
い物に向いている（例：牛乳、ペイ
ント）

共軸円筒レオメーター：プレードが
溝のあるカップの中で回る。どちらど
ろで油っぽい物に向いている
(例：濃厚なピーナッツバター、
セメントのようにドロドロしたもの)

せん断応力：ツイストする力や、
ものの表面になぞってかける力の
こと

せん断速度：レオメーターに入れた
ように、どれくらいの速さでものが
かわるか（ツイストのはやさ）

垂直抗力：表面から跳ね返ってくる
力。レオメーターでは、せん断応力
がツイスト、垂直抗力はものが板を
押す力



泡（フォーム）：空気の泡がたくさん
含まれてふわふわしているもの
(例：パン、メレンゲ、ムース、
マシュマロ)

ジェル：液体がふくまれていてぶる
ぶるしているもの（例：プリン、蜜
关税、調理されたパスタ）

エマルジョン：ひとつつの液体でき
た泡がほかの液体にふくまれてい
て、もつと固体のようにしたりす
るもの（例：ドレッシング、マヨネ
ーズ）

レオベクシー：応力によって一時的
に硬くなったり伸びたりする液体
(例：パンケーキの生地、ホイップ
クリーム)

**降伏応力流体、またはピンガム塑性
体**：大きな応力がかかって流れれるま
で固体（例：カレーペースト、チョ
コレートスプレッド、ねりごま、
ピーナッツバター）

粘性：どれくらいドロっとしている
か。流れるには、どれくらいの応力
が必要か。

弾性：どれくらいバネのように振る
舞うか。応力をかけたあとに、どれ
くらい元の力のかたちに戻るか。

粘弹性：粘性と弾性が混ざった物
がツイスト、長い時間で弾性、長い時
間で粘性

自分の口で試してみよう！何について調べる？

今日の夜ご飯で、レオメーターになつたつもりで

考えてみよう：

塑性： 割れるまでに、どれくらいかたちがかわる？
一緒にくっつく？

粘力： スプーンからするの簡単？

固さ： 齒で割るのにどれくらいの力がいる？

弹性： 噛んでるあいだに、もとのかたちに戻る？

噛みごたえ： 何回噛まなきやいけない？

つぶつぶさ： たくさんのかい粒からできている？

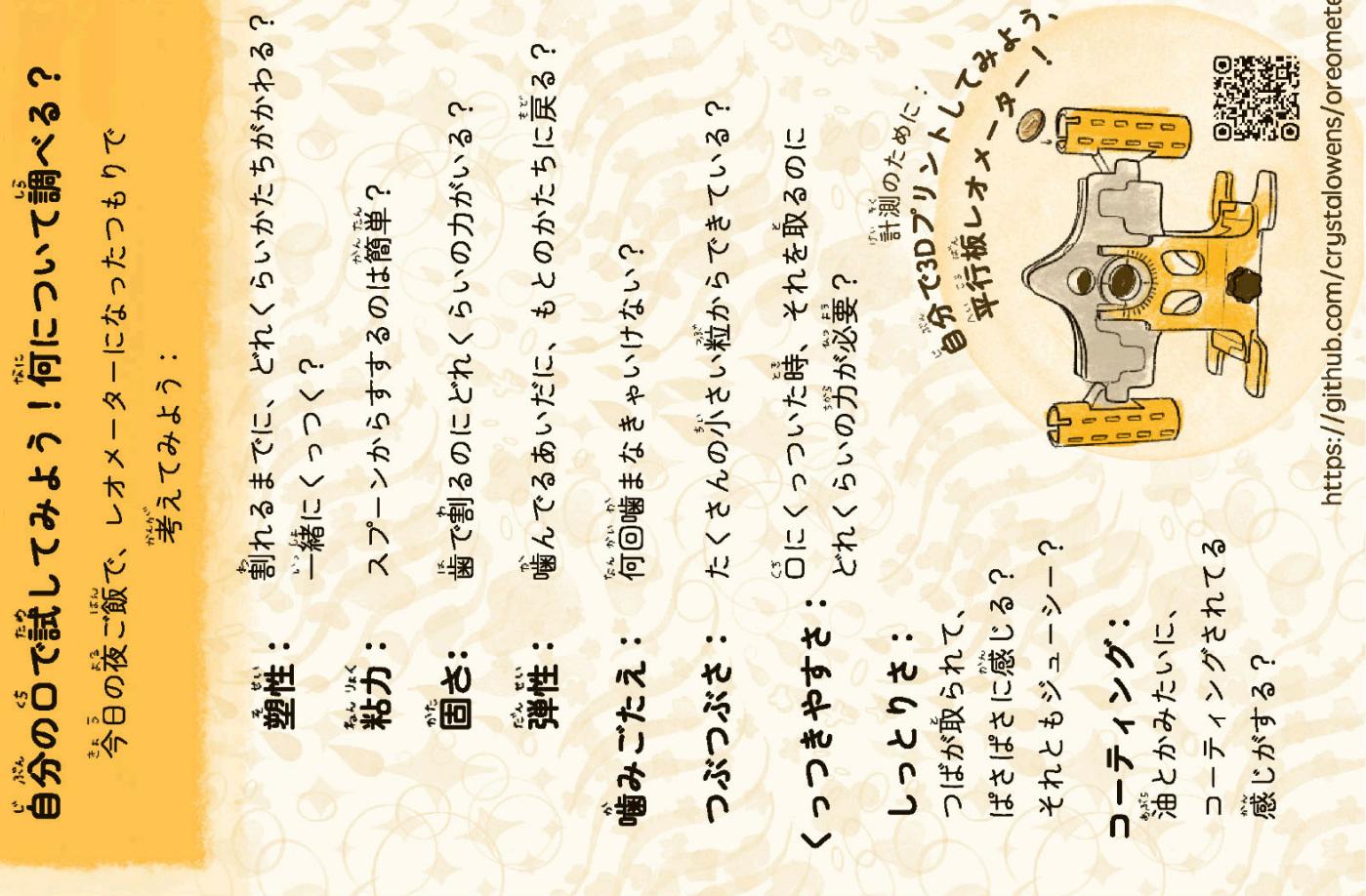
くつきやすさ： 口にくついた時、それを取るのにどれくらいの力が必要？

しとりさ： つばが取られて、ぱぱさに感じる？
それともジューシー？

コーティング： 油とかみたいに、コーティングされてる感じがする？

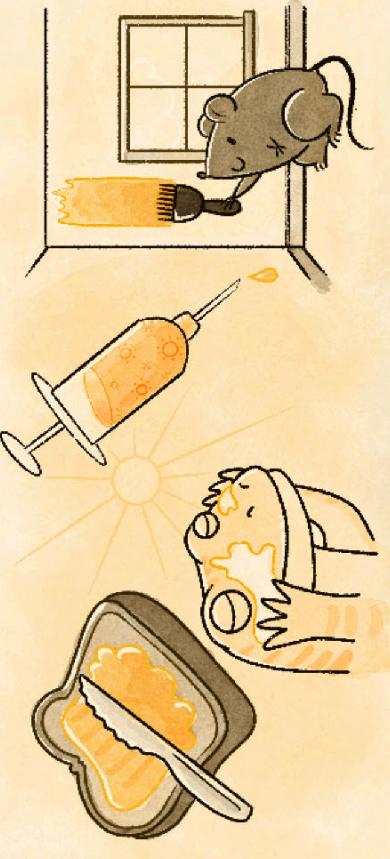
どうして赤ちゃんはいろんなものを口に持っていくのかな？

大人は手と目を使って身の回りのことを理解するけど、赤ちゃんはどうと…



科学者とエンジニアはレオメーターという機械を使って物がどう流れれるかを調べるよ。

レオメーターを使えば、ジャムをトーストに塗ったり、日焼け止めを顔に塗ったり、ワクチンを注射器に入れたり、家をペイントするときとかに何が起きているのか知ることができます。



科学者とエンジニアはこれら的情報を使つて、ペイントなどの塗る物をもっと良くできないか考えるんだ。じゃないと…。



硬くてべつべつな日焼け止めは嫌だよね。

こんな複雑な食感をレオメーターで調べるには、たくさんテス^トが必要なんだ。
よく行われているテス^トは：

ぬる時としぼる時
どうなる？



回転テス^トで粘性を調べる

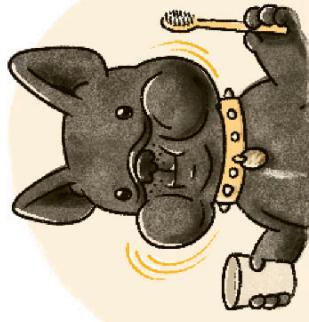
せん断応力や
せん断速度をはかる

こわれる前に
どれくらい引っ張れる？



伸長テス^トで弾性を調べる

時間による変化は？



振動テス^トで彈粘性を調べる

小さいクチュクチュ（小さい角度）
と大きいクチュクチュ（大きい角度）

圧力を
かけてくっつけられる？



パイプ流テス^トでチューブ
の中の流れを調べる

口はこんなにすごいレオメーターだから、今までいろんなシェフが「流动性とくちごたえについてためして、楽しくて複雑な食べ物を作ってきたんだ！」

例えば：



カレーペーストは「**降伏応力流体**」
ある程度の力をかけるまで固体

そして最近は、食品流動学者が
レオメーターを使って、
わたしたちが好きな食べ物に
そっくりな新しい食品を作ってるんだ。



口は、食感を確認して、これ全部を同時にすることができる。



レオメーターにはいろいろな種類があって、それぞれ違う物を調べることができます。



からだ 対 機械

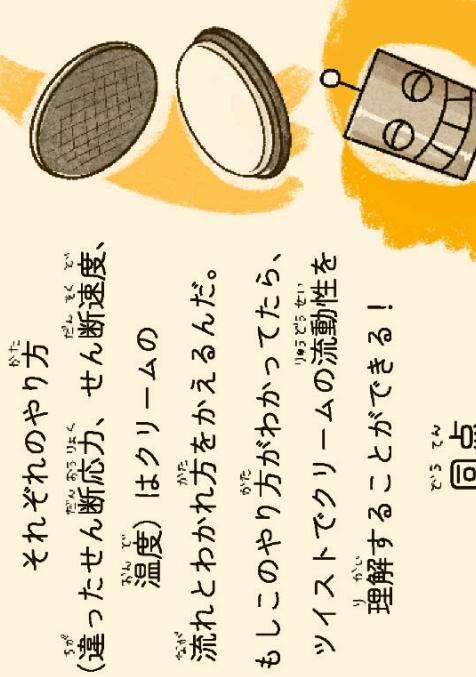
～クッキーを噛んで噛み合戦～
ラウンド1 ツイスト

クッキーをツイストしてクリームから取ってください！
どれくらいの強さはやさでツイストするべき？完璧に
ツイストして、クリームを分けることができる？



手も平行板レオメーターも、
ツイストの強さ（せん断応力）と
はやさ（せん断速度）の両方を
調整できる。

ふたりとも、クリームが動きはじめて
クッキーがツイストし始めてることがわかるよ。



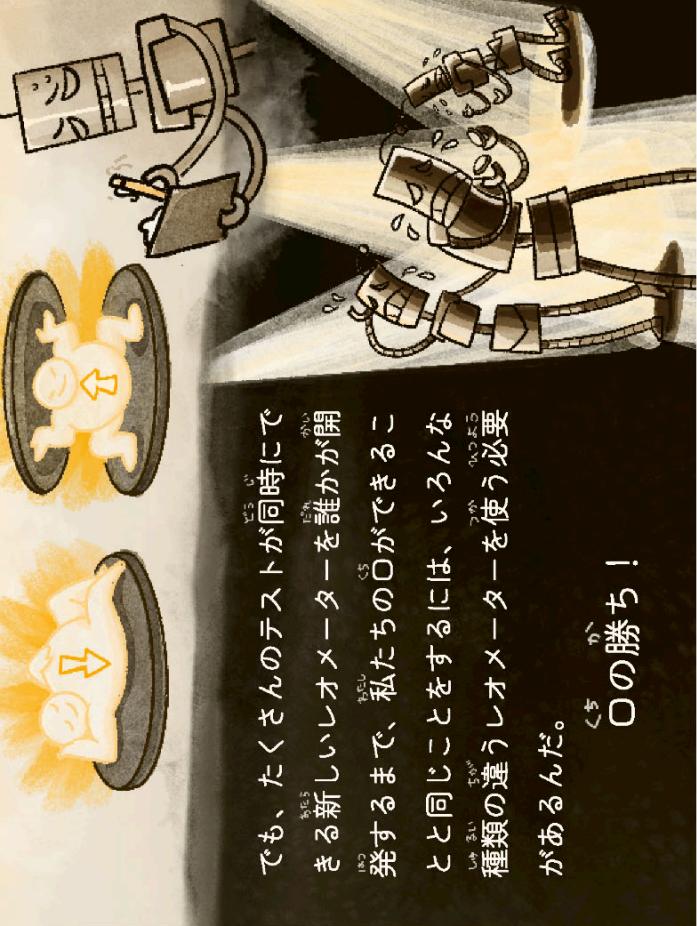
同点



噛み合戦

クッキーを噛んで食べるとき、クッキーがこなごなになってクリーム状になってしまった新しい物体になるけど、口はその間にちいさな変化にも気づく。その新しい物体を飲み込んでも大丈夫なのか、わたしたちの歯と舌はすばやくいろんなテストをするよ。

平行板レオメーターは、跳ねかえってくる垂直抗力をみると、よって噛んでるときの情報を集める。



でも、たくさんの中のテストが同時にで
きる新しいオメーターを誰かが開
発するまで、私たちの口ができるこ
とと同じことをするには、いろんな
種類の違うオメーターを使う必要
があるんだ。

□の勝ち！